

れんしゅうちょう
ひまわり 練習帳 Ⅰ

ちゅうがっこう
そら (中学校)



なまえ
名前：

にほんごしえんきょてんしせつ 「ひまわり」 プレクラス／著
よこはましきょういくいんかいじむきょくしょうちゅうがっこうまかくか／発行

はじめに

急増する外国籍及び外国につながる児童生徒の支援として、横浜市では2017年9月に日本語支援拠点施設「ひまわり」を開設いたしました。日本語支援拠点施設「ひまわり」の機能は主に ①帰国・来日間もない児童生徒が日本の学校に速やかに適応できるよう、集中的な日本語指導と学校生活の体験を行う「プレクラス」、②児童生徒・保護者の不安軽減を図るため、日本の学校生活に必要なことや保護者の役割を案内する「学校ガイダンス」、③小学校新1年生が日本の学校に速やかに適応できるよう、学校生活を体験するとともに、保護者を対象に日本の学校生活や家庭学習の必要性などについて説明する就学前教室「さくら教室」の3つです。

外国籍及び外国につながる児童生徒数は、2019年5月1日現在10,103名で、うち2,705名の児童生徒は日本語指導が必要です。今後も児童生徒数はさらに増加が見込まれます。プレクラスひまわりは、来日して間もない児童生徒が週3日、4週間計12日間通い、日本語の勉強をしながら日本の学校生活を体験します。各クラスの名前は、小学校1～3年生が「はなぐみ」、4～6年生が「みどりぐみ」、中学生が「そらぐみ」で、それぞれ、ひまわりの花、花を支える緑、それを見守る空を表しています。

プレクラスでは、すでに実施されている各都市や支援施設での事例や教材教具を参考に児童生徒の支援・指導に努めてまいりました。特に、ひらがなの練習には開校当時から公益財団法人 三重県国際交流財団(MIEF)のご理解ご支援のもと、財団が発行した「みえこさんのにほんご」を活用させていただきました。それをベースに、通級する児童生徒の状況に応じた「ひまわり れんしゅうちょう 1」の作成を行い、実際に使用しながら改訂を繰り返してきました。公益財団法人 三重県国際交流財団(MIEF)の皆様には心より感謝申し上げます。

「ひまわり れんしゅうちょう 1」は、はな(小学校 低学年)、みどり(小学校 高学年)、そら(中学校)で構成されています。児童生徒の発達段階や日本語習得状況に合わせて活用していただければと思います。

今回は、ひらがな清音の練習帳を作成いたしました。今後特殊音を含めた練習帳を作成していく予定です。引き続きご活用いただければ幸いです。

私どもは、この「ひまわり れんしゅうちょう 1」を多くの児童生徒に活用していただき、皆様のご意見をいただきながら、さらに良いものにしていきたいと考えております。子どもたちが一日も早く笑顔いっぱい生活できますよう願っています。

どうぞよろしく願いいたします。

2019年9月

日本語支援拠点施設「ひまわり」
プレクラス校長 出川 進

目次

本書の構成と指導の手引き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら手引き - 1 ~ 2

ひらがな表

名前を 書きましょう

1. し つ て く へ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら 1 - 1 ~ 2

2. あ い う え お・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら 2 - 1 ~ 4

3. か き く け こ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら 3 - 1 ~ 4

4. さ し す せ そ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら 4 - 1 ~ 4

チェックシート① (あ行~さ行) /ひとやすみ①

5. た ち つ て と・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら 5 - 1 ~ 4

6. な に ぬ ね の・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら 6 - 1 ~ 4

7. は ひ ふ へ ほ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら 7 - 1 ~ 4

チェックシート② (た行~は行) /ひとやすみ②

8. ま み む め も・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら 8 - 1 ~ 4

9. や ゆ よ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら 9 - 1 ~ 4

10. ら り る れ ろ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら 10 - 1 ~ 4

チェックシート③ (ま行~ら行) /ひとやすみ③

11. わ を・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら 11 - 1 ~ 4

12. ん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・そら 12 - 1 ~ 3

ひらがな表 (blank)

チェックシート④ (ま行~ん) /ひとやすみ④

「ひまわり 練習帳 1」のダウンロード版をYCANに掲載していますので、そちらも併せてご活用ください。

【掲載場所】

YCAN HP>教育委員会事務局>小中学校企画課>日本語指導が必要な児童生徒への支援>ひまわり 練習帳 1

本書の構成と指導の手引き

<そら（中学校）>

「ひまわり練習帳 1」はひらがな（清音）の初期指導用に作成しました。提示する語彙は身近なものや学校生活でもよく使われることばを選んであります。その観点から、「トイレ」など本来はカタカナで書くことばもひらがなで提示しています。

○ひらがな学習の前に


名前の練習


自分の名前の文字をひらがな表で確認し、書く練習をします。
縦書きと横書きがあります。


「し・つ・て・く・へ」の練習

一画で書ける「し・つ・て・く・へ」を使って日本語は「左から右」「上から下」に書くこと、また文字の適切な大きさを確認します。

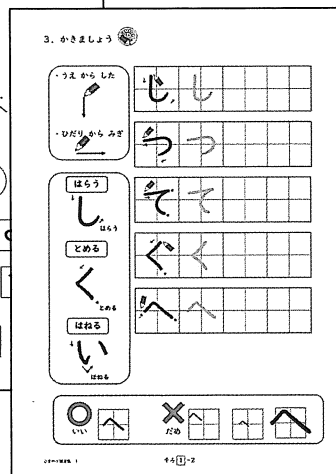
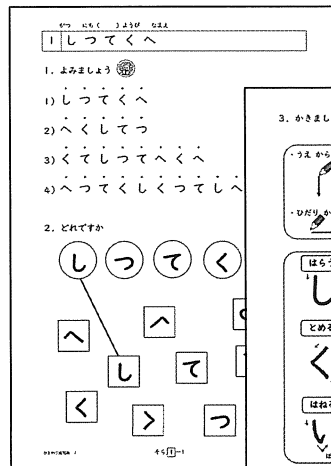
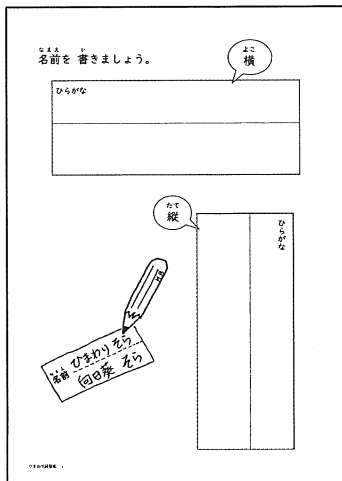
<ひまわりマーク>

よみましょう 

かきましょう 

ききましょう 

は、「ひまわりマーク」で示します。



○ひらがな清音の練習

1. よみましょう（文字）

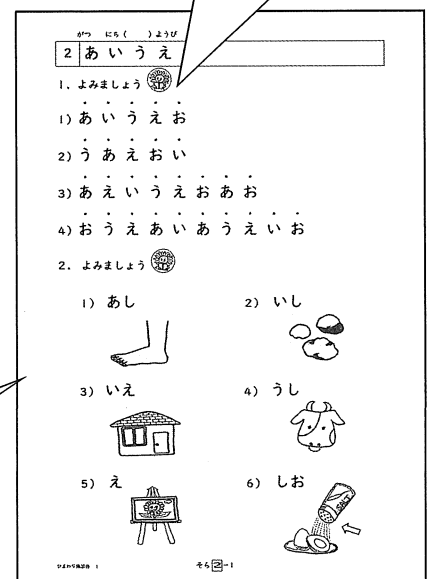
ひらがなの文字の読み方に慣れるために、一文字ずつ確認しながら発音させます。発音しながら読むことにより一文字が1音1拍であることを意識させます。
(例：「し」を「しー」と伸ばさずに発音させます。)

2. よみましょう（ことば）

学習している文字を使ったことばの読み練習をさせます。音と文字を一致させるとともに絵を見ながらことばの意味を理解させます。

既習の文字を組み合わせたことばを練習します。

点を指で指しながら、1音ずつはっきり読みませます。



3. かきましよう

書き順に注意しながら「なぞり書き」「写し書き」の順に書き練習をさせます。発音させながら練習すると効果的です。国語の授業に対応できるよう縦書きの練習も入れています。(縦書きの経験のない生徒がいるため。)

ことばと合う絵をさがして線で結びます。

右から縦に書かせてください。

4. どれですか

ことばを読みながら文字と絵を線でつなぎ、ことばの意味を確認します。

5. かきましよう

ことばを書く練習をさせます。発音させながら練習すると効果的です。

横書きの練習をします。

6. なんですか

文字を並べ替えてことばを作り、ことばと意味の定着をはかります。

絵と合うことばを作ります。(不要な文字もあります)

7. ききましよう かきましよう

指導者が言うことばを聞いて □ に文字を書かせます。未習のことばの中から学習した音を聞き取る練習です。

指導者が「あめ」といいます。□に文字を書かせます。

□ チェックシート

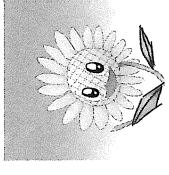
ひらがな定着の確認のためにご活用ください。

【よみましょう】 ①から順番に生徒に読ませ、チェックしてください。

【きいて かきましよう】 指導者がひらがなやことばを読み、生徒に文字を書かせます。

□ ひとやすみ

生徒の習熟度に応じて自由にご活用ください。



ひらがな表

	w	r	y	m	h	n	t	s	k	
ん	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
n	wa	ra	ya	ma	ha	na	ta	sa	ka	a
		り		み	ひ	に	ち	し	き	い
		り		mi	hi	ni	chi	shi	ki	i
		る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
		ru	yu	mu	fu	nu	tsu	su	ku	u
		れ		め	へ	ね	て	せ	け	え
		re		me	he	ne	te	se	ke	e
	を	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お
	o(wo)	ro	yo	mo	ho	no	to	so	ko	o

なまえ か
名前を書きましょう。

よこ
横

ひらがな

たて
縦

ひらがな

